

令和7年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
産 業 労 働 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【一般会計】

区 分	令和7年度	令和6年度	伸び率
予算総額	24,429,935千円	24,795,761千円	△1.5%
一般会計構成比	1.1%	1.2%	—

【中小企業高度化資金特別会計】

区 分	令和7年度	令和6年度	伸び率
予算総額	118,263千円	121,331千円	△2.5%

新規事業及び重要事業総括表

(単位 千円)

Ⅱ 主な新規事業及び重要施策

1 変化に向き合う県内中小企業・小規模事業者の支援

P 5		商工団体等を通じた小規模事業者への経営支援【産業労働政策課】	3, 199, 441
P 6		円滑な価格転嫁に向けた支援【産業労働政策課】	22, 293
P 7	一部新規	D Xの推進【産業支援課】	85, 229
P 8	一部新規	人手不足の課題解決に向けた省力化支援【産業支援課】	736, 042
P 9	一部新規	経営革新の支援【産業支援課】	80, 381
P 10	一部新規	「渋沢M I X」におけるイノベーションの創出【産業支援課】	395, 372
P 11	一部新規	事業継続及び販路開拓支援【産業支援課】	60, 562
P 12	一部新規	デザインイノベーションの支援【産業創造課】	60, 858
P 13		海外ビジネス展開の支援【企業立地課】	127, 449
P 14	一部新規	資金調達の円滑化支援【金融課】	2, 999, 128

2 新たな産業の育成と企業誘致の推進

P 15	一部新規	サーキュラーエコノミーの推進【産業創造課】	212, 808
P 16		次世代ものづくり産業のイノベーション支援【産業創造課】	191, 918
P 17	一部新規	「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」の整備【産業創造課】	762, 135
P 18	一部新規	企業誘致の推進【企業立地課】	938, 413

新規事業及び重要事業総括表

(単位 千円)

3 商業・サービス産業の育成

P 1 9	一部新規	商店街活性化の支援【商業・サービス産業支援課】	85,001
P 2 0	新規	持続可能な物流確保に向けた支援【商業・サービス産業支援課、産業労働政策課】	104,850

4 魅力ある観光の推進

P 2 1	一部新規	観光振興の推進【観光課】	91,305
P 2 2	一部新規	インバウンド誘致の推進【観光課】	140,777

5 多様な人材への就業支援

P 2 3	一部新規	若者の就業支援【雇用労働課、多様な働き方推進課】	88,079
P 2 4		女性の活躍推進【人材活躍支援課】	156,247
P 2 5	一部新規	シニアの活躍支援【人材活躍支援課、雇用労働課】	171,267
P 2 6		障害者雇用の促進【雇用労働課】	182,611

6 働きやすい職場環境の整備

P 2 7	一部新規	働き方改革の推進【多様な働き方推進課】	47,927
-------	------	---------------------	--------

7 産業人材の確保・育成

P 2 8	一部新規	人手不足対策の推進（再掲含む） 【雇用労働課、人材活躍支援課、産業人材育成課、産業支援課】	1,180,563
-------	------	--	-----------

担当 産業労働政策課 商工団体担当
内線 3721

目的

小規模事業者の活力を高めるため、商工団体が行う経営相談等の取組や中小企業組合の先進的取組を支援する。

事業概要

1 商工団体への補助 3,184,441千円

(1) 安定的な運営の確保 2,948,861千円

- ・ 経営指導員等の人件費や指導に係る事務費
- ・ 広域課題の解決や職員育成を図る広域指導員を配置

(2) 相談機能の強化 32,280千円

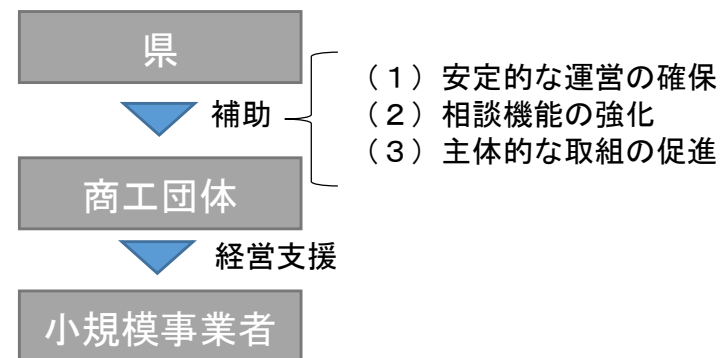
- ・ 専門家派遣による事業者への支援
- ・ 職員の専門知識向上のための研修費用の補助
- ・ 職員の中小企業診断士資格取得費用の補助

(3) 主体的な取組の促進 203,300千円

- ・ 前年度の事業者支援実績*に応じて、商工団体自らの裁量で人件費や事業費等に活用できる奨励金を交付

* 支援実績の算定指標

①国庫補助金採択数 ②経営革新計画等承認・認定件数 ③創業件数 ④組織率 ⑤パートナーシップ構築宣言企業数



2 中小企業組合への支援 15,000千円

(1) 先進的取組への支援 15,000千円

- ①重点テーマ型 (AI・IoT活用、価格転嫁、カーボンニュートラル、人手不足対策等)
- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 【ハード事業】 | 補助率 2/3 | 上限額 700万円 |
| 【ソフト事業】 | 補助率 2/3 | 上限額 200万円 |
- ②一般型 補助率 1/2 上限額 50万円

目的

価格交渉のノウハウ獲得に向けた伴走型支援や価格交渉に役立つツールの機能拡充により、円滑な価格転嫁に向けた環境整備を行う。

事業概要

1 円滑な価格転嫁に向けた環境整備

22,293千円

(1) 専門家による伴走型支援

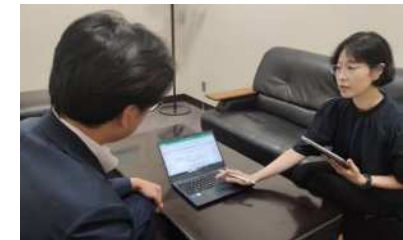
19,919千円

- ・ 県内企業に対する価格交渉ノウハウ獲得に向けた専門家による伴走型支援の実施

(2) 価格交渉に役立つ各種支援ツールの機能拡充

1,500千円

- ・ 「価格交渉支援ツール」及び「収支計画シミュレーター」の機能拡充



伴走型支援の様子



価格交渉支援ツール



収支計画シミュレーター



価格転嫁サポーターロゴ

(3) 施策の周知等に係る経費

874千円

- ・ 「価格転嫁サポーター」養成のための経費
- ・ 「強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議」の運営経費 等



戦略会議の様子

一部新規

担当 産業支援課 DX推進担当
内線 3788

目的

経済団体・金融機関・支援機関・行政が一体となった「埼玉県DX推進支援ネットワーク」を軸に、中小企業の生産性向上へDXを推進する。

事業概要

1 中小企業DXの更なる推進

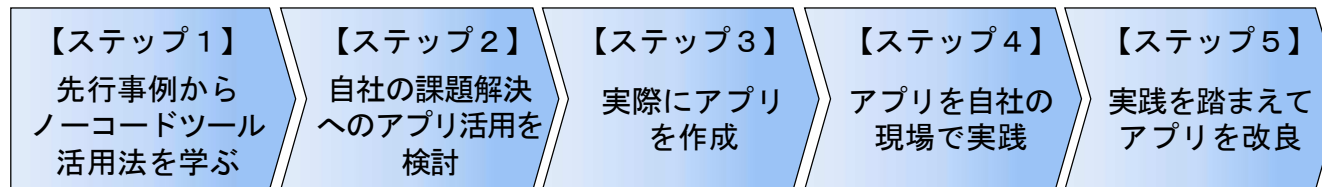
85,229千円



(1) ノーコードツール活用によるDX促進 (新規)

19,000千円

事業者におけるノーコードツール活用を促進するための実践型ワークショップを実施



(2) 事業者のステージに応じた支援

52,303千円

- ・ 初歩段階から業務・組織の変革まで、事業者のデジタル化ステージに応じた支援を幅広く実施
- ・ 支援に当たっては、DXコンシェルジュ（産業振興公社）とDX推進員（商工会議所連合会・商工会連合会）が連携して実施



(3) DX優良事例の横展開・情報発信

13,926千円

DX支援に関する情報をワンストップで得られるよう、各種支援情報や「埼玉DX大賞」の受賞事例などをWebサイトに掲載し、横展開を推進



一部新規

担当 産業支援課 経営革新支援担当
内線 3903

目的

人手不足の課題解決に向け、機器・ITツール等を活用して省力化に取り組む中小企業を支援する。

事業概要

1 省力化投資の支援

736,042千円

(1) 専門家派遣の実施 (新規)

4,092千円

- ・ 専門家を派遣し、省力化への助言及び支援カルテを作成

(2) 省力化投資に対する補助 (一部新規)

731,950千円

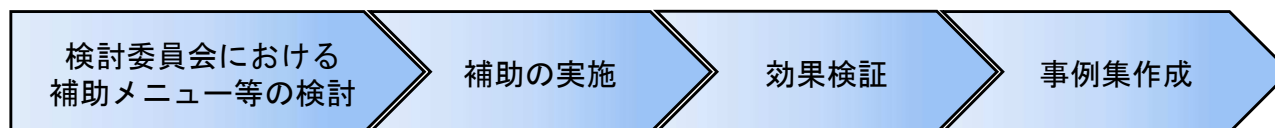
- ・ 製品カテゴリリスト*に掲載された機器・ITツール等を新規に導入する費用の一部を補助
補助率 1/2 上限額 200万円
*県が策定する省力化製品の分類一覧(協働ロボット、CAD、注文・会計システム等)

新規・拡充内容

- ・ 専門家等が作成した支援カルテに基づき、省力化が見込まれる新型設備に更新する費用の一部を補助

補助率 1/2 上限額 750万円

- ・ 検討委員会における効果検証等の実施、事例集作成



一部新規

担当 産業支援課 経営革新支援担当
内線 3910

目的

新たな事業活動に取り組む経営革新計画に基づき、経営力の向上を図る中小企業等を支援する。

事業概要

1 経営革新計画の策定からフォローアップまでの支援 80,381千円

(1) 経営革新計画の策定支援 60,351千円

- ・計画の策定を支援するため、商工団体から中小企業診断士等の専門家を派遣

(2) 経営革新計画のフォローアップ支援（一部新規） 20,030千円

- ・計画の実行を支援するため、県や商工団体から中小企業診断士等の専門家を派遣
- ・販路開拓支援のため、県から企業OB等の専門家を派遣



新規・拡充内容

- 自社の経営革新計画の進捗状況や経営上の課題を見える化するフォローアップツールを作成

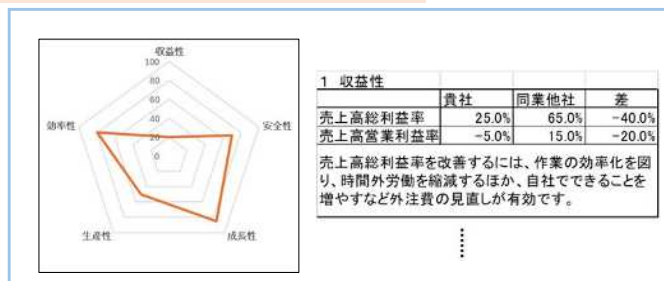
フォローアップツール（イメージ）



事業者

入力科目	金額
売上高	100,000
売上原価	75,000
労務費	10,000
材料費	7,000
外注費	55,000
経費	3,000
売上総利益	25,000
販管費	30,000
営業利益	▲ 5,000

入力データ(例)



分析結果(イメージ)

専門家による改善・助言（例）



作業工程や設備配置の見直しが必要です。

内製化する品目や作業の選定もしてみましょう。

「渋谷MIX」におけるイノベーションの創出

【予算額】395,372千円

一部新規

担当 産業支援課 創業支援担当
内線 3908

目的

渋谷MIXを設置・運営し、様々な業種・規模の企業やスタートアップ等の交流・マッチングにより、イノベーションの創出を支援する。

事業概要

1 「渋谷MIX」の施設運営 172,963千円 (うち債務負担行為167,222千円)

(1) 「渋谷MIX」の施設運営費等 172,963千円

- ・施設の管理・運営
- ・イベント(セミナー・交流会等)の企画・実施、広報等

2 プログラム等の実施 222,409千円

(1) オープンイノベーションの創出・促進 (一部新規) 140,000千円

- ・オープンイノベーション意識醸成セミナー、ワークショップを実施
- ・社会課題や企業課題を協業により解決する伴走支援プログラムを実施

新規・拡充内容

▶ 共創プログラム

企業同士のマッチングによる協業の伴走支援、支援金の支給

(2) スタートアップの創出・成長支援 (一部新規) 75,000千円

- ・シード期及びアーリー期(起業初期段階)のスタートアップを対象に短期集中型の伴走支援プログラムを実施

新規・拡充内容

▶ アクセラレーションプログラム(アーリー期)

事業成長に向けた伴走支援、支援金の支給、デモデイ(成果報告会)の開催

(3) イノベーションを担う人材の育成 7,409千円

- ・大学生を対象とした起業伴走プログラムを実施
- ・アントレプレナーシップ教育推進のための大学間ネットワークを運営

(イノベーション創出エコシステム)



(内観パース)



DENTSU LIVE INC. & TAKEARCHITECTS Co., Ltd.(テイクアーキテツ)

担当 産業支援課 経営革新支援担当
内線 3910

一部新規

目的

社会経済情勢の変化への対応に向け、中小企業のBCP（事業継続計画）策定や事業承継、販路開拓などの課題解決への取組を支援する。

事業概要

1 経営課題解決の取組への支援 60,562千円

(1) BCP策定による産業のレジリエンス強化（一部新規） 27,792千円

- ・産業振興公社にアドバイザーを配置し、業界団体等と連携したセミナー等を実施

新規・拡充内容

- 損害保険会社社員等を「BCPサポーター」として登録し、取引先企業のBCP策定を促進
- 実地演習の企画運営ができるBCP訓練マニュアルを県で作成・周知し、企業の訓練実施を促進



(2) 事業承継等の経営課題への支援（一部新規） 12,482千円

- ・産業振興公社にアドバイザーを配置し、事業承継等に関する助言を実施
- ・国が設置する事業承継・引継ぎ支援センターと連携した定例相談会やセミナーを実施

新規・拡充内容

- 後継者不在の事業者と企業や創業希望者とのマッチング機会を提供

(3) 販路開拓の支援（一部新規） 20,288千円

- ・「彩の国ビジネスアリーナ」の開催
- ・産業振興公社のコーディネーター等による取引マッチング支援
- ・「S-Search」（ビジネスマッチングサイト）の運営

新規・拡充内容

- 食や工芸品等の全国規模の展示商談会に「埼玉県ブース」を共同で出展



彩の国ビジネスアリーナ2025

デザインイノベーションの支援

【予算額】60,858千円

一部新規

担当 産業創造課 技術支援担当
内線 3777

目的

産業技術総合センター（SAITEC）にデザインイノベーションセンターを整備し、デザイン経営の考え方を取り入れた製品開発や既存製品の高付加価値化、企業のブランド力向上等を支援する。

事業概要

1 デザインイノベーションの支援

60,858千円

(1) SAITECデザインイノベーションセンターの整備（新規） 39,363千円

- ・デザインに関する相談対応や情報提供を行う支援拠点をSAITECに設置
- ・レーザー加工機やデザイン用のコンピュータシステム等の試作ができる機器を整備

(2) デザイナーズバンクの整備（新規） 5,000千円

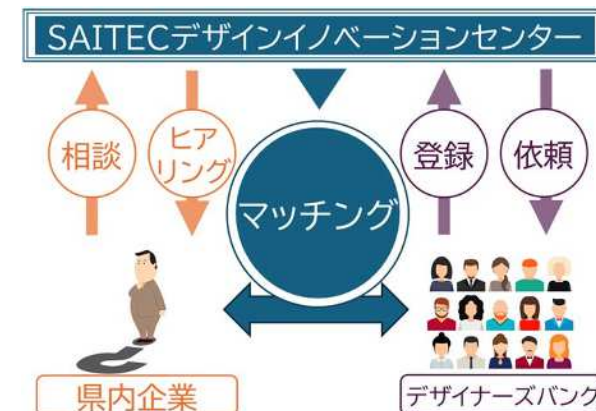
- ・企業の課題解決を支援するデザイナーのデータベースを構築

(3) デザインを活用した価値向上・課題解決支援（一部新規） 5,008千円

- ・企業からの相談対応及び製品価値向上・開発支援
- ・経営者向けデザイン経営特別セミナー、デザイン人材育成のためのワークショップの実施

新規・拡充内容

- デザイナーズバンクのデザイナー派遣による支援
- 経営者と担当者に階層分けした効果的なデザインセミナーの実施
- 相談機会拡大のための出張相談の実施



(4) プロダクトデザイナーを活用した企業の事業多角化伴走支援 11,487千円

- ・事業の多角化を目指す企業とデザイナーとの協業によるB to C製品の開発
- ・開発製品の販路開拓支援

担当 企業立地課 国際経済担当
内線 3766

目的

企業の海外展開意欲が円安等により高まる中、高い成長が見込まれる海外マーケットへの販路開拓を支援する。

事業概要

1 世界を彩る「埼玉ビジネス」海外展開プロジェクト 96,938千円

(1) マーケットイン*視点の商品改良等の支援 (拡充) 48,100千円

*市場や顧客の視点に立って商品の開発を行うこと

- ・輸出を検討する商品のテストマーケティングの機会を提供
海外展示会出展の経費を補助 (補助率 1/2 上限額 100万円)
海外ポップアップショップの設置
- ・テストマーケティングを踏まえた商品改良経費を補助 (補助率 1/2 上限額 100万円)

新規・拡充内容

- 海外展示会出展及び商品改良経費の補助枠を拡大

(2) 「海外マーケティング推進コンソーシアム」の運営 28,838千円

- ・輸出を目指す企業と商社、物流企業、支援機関等がつながる場の運営
- ・企業連携による海外展開の取組をコーディネーターが伴走支援

(3) ジェトロと連携した海外販路開拓支援 20,000千円

- ・海外バイヤーとの商談会など、ジェトロによる海外販路開拓支援



輸出を目指す県産品イメージ

2 海外におけるビジネス展開の支援 30,511千円

(1) アセアン訪問と県内企業の販路開拓支援 30,511千円

- ・シンガポール、ベトナムでの県産品プロモーションを実施



資金調達 の 円滑化 支援

【予算額】2,999,128千円

一部新規

担当 金融課 企画・制度融資担当
内線 3801

目的

中小企業制度融資の適切な運営により、県内中小企業・小規模事業者の円滑な資金調達を支援する。

事業概要

1 中小企業制度融資による中小企業等への資金繰り支援 2,999,128千円

(1) 金融機関からの借入れに対する利子補給等 (一部新規) 2,998,355千円

県内中小企業等の資金需要に万全を期すため、総融資枠3,600億円を確保

資金名	融資枠	資金名	融資枠
事業資金	700億円	経営安定資金	300億円
小規模事業資金	400億円	一新 経営あんしん資金	700億円
起業家育成資金	250億円	企業パワーアップ資金	200億円
一新 設備投資促進資金	150億円	借換資金	750億円
産業創造資金	150億円	合計 3,600億円	

新規・拡充内容

- 物価高騰や人件費の上昇に伴う資金需要に対応するため、経営あんしん資金に【物価高騰特例】を創設
- 人手不足に対応する設備投資を重点的に支援するため、設備投資促進資金に【人手不足対応特例】を創設

	経営あんしん資金 【物価高騰特例】	設備投資促進資金 【人手不足対応特例】
融資枠	300億円	100億円
利子補給率	0.6%	0.6%

(2) 回収納付金を受領する権利の放棄に係る外部専門家への意見聴取経費 (新規) 773千円

一部新規

担当 産業創造課 ものづくりイノベーション推進担当
内線 3737

目的

県内産業の成長と資源の循環利用をともに推進し、環境と経済の両立を目指すサーキュラーエコノミーの取組を支援する。

事業概要

1 サーキュラーエコノミーに取り組む県内企業への支援 212,808千円

(1) サーキュラーデザイン リーディングモデル構築支援 66,261千円

- ・再生材の活用など「資源の循環に配慮した設計」による試作開発等に係る経費を補助
- ・産業技術総合センターによるバイオプラスチックの実用化研究

(1) サーキュラーデザイン	
補助率	2/3
上限額	2,000万円

(2) 食のサーキュラーエコノミー リーディングモデル構築支援 65,873千円

- ・食品廃棄物等を活用した新製品の開発等を行う設備・システム等に係る経費を補助
- ・産業技術総合センター北部研究所（食の再資源化トライアル拠点）による技術的支援

(2) 食のサーキュラーエコノミー	
補助率	2/3*
上限額	2,000万円

*小規模事業者は3/4

(3) 広域連携による衣料品のサーキュラーエコノミーの推進（新規） 14,800千円

周辺自治体等と広域的に連携し、衣料品のサーキュラーエコノミーに向け、企業マッチングや再生製品の販売促進イベントを合同で実施

(4) サーキュラーエコノミー ビジネスプランコンテストの開催 9,000千円

スタートアップ企業を対象に、先進的なビジネスプランを表彰して事業展開を支援



令和6年度ビジネスプランコンテスト表彰式

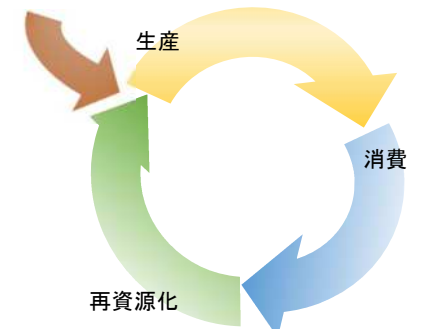
(5) サーキュラーエコノミー推進センター埼玉による支援（一部新規） 56,874千円

- ・コーディネーターによる相談対応やマッチング支援、事業化に向けた研究会の運営
- ・大規模展示商談会への出展による販路拡大支援

新規・拡充内容

- ▶ 大企業のサーキュラーエコノミーに関するニーズを広く調査してマッチングを行うことで、県内企業の成長を支援

原材料



担当 産業創造課 ものづくりイノベーション推進担当
内線 3735

目的

中小企業の成長フェーズに応じた支援を行い、ものづくり産業におけるイノベーションを活性化する。

事業概要

1 技術イノベーション創出の支援 191,918千円

(1) 技術開発フェーズのものづくり企業支援（拡充） 133,376千円

将来の成長が見込まれる技術や製品の開発を対象に補助金を交付

次世代ものづくり技術活用製品開発費補助金

補助率	上限額
2/3（小規模企業者は3/4）	1,000万円

新規・拡充内容

- 小規模企業者に対する補助上限額を500万円から1,000万円に引き上げ

(2) 社会実装フェーズのものづくり企業支援 10,434千円

- ・ 開発した技術・製品の社会実装のための市場ニーズ把握、実証実験等を支援
- ・ 資金調達や経営体制等に課題を持つものづくりスタートアップ企業について 渋沢MIXと連携して支援

(3) ものづくりイノベーション創出のサポート 48,108千円

- ・ 「ものづくりイノベーション支援センター埼玉」において、ものづくり企業の技術・製品開発、産学連携、知財活用等をワンストップでサポート
- ・ 埼玉大学と連携した開発実習プログラムを実施し、研究開発人材を育成

事業化の流れ

技術開発フェーズ

【課題】

創業間もない企業が多いため、開発のための資金獲得が困難

社会実装フェーズ

【課題】

量産化のための資金調達、実証場所の確保、市場ニーズ対応が必要



「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」の整備

【予算額】762,135千円

一部新規

担当 次世代産業拠点整備担当
内線 3933

目的

圏央鶴ヶ島インターチェンジに近接する交通至便地に「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を整備することにより、中小企業等のロボット産業への参入を促進する。

事業概要

1 「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を核としたロボット産業への参入促進 762,135千円

(1) センターの建設(4か年継続事業第2年次) 661,690千円

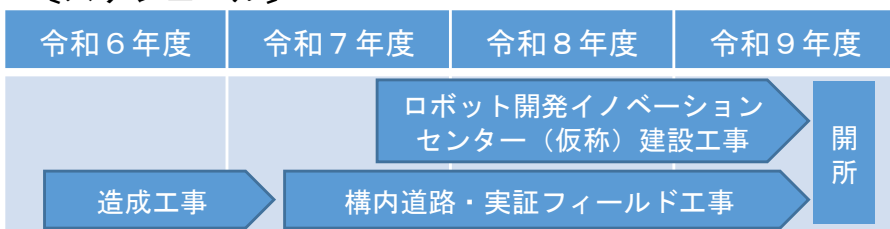
サービスロボットの研究開発や実証実験を行うためのロボット開発イノベーションセンター(仮称)(レンタルラボ、コワーキングスペース、屋内フィールド等)及び多様な実証実験が可能な屋外実証フィールドを整備

〔規模〕敷地面積:約11.1ha

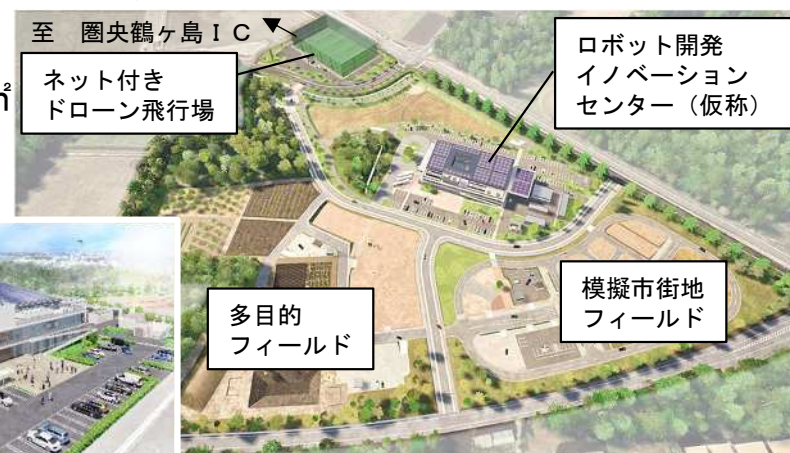
ロボット開発イノベーションセンター(仮称)延床面積:約5,700m²

〔総事業費〕8,855,254千円(令和6~9年度継続費)

〔スケジュール〕



ロボット開発イノベーションセンター(仮称)イメージ図



センター全体イメージ図

(2) 事業用地の管理等 51,373千円

(3) 埼玉県ロボティクスネットワーク*の運営(一部新規) 49,072千円

セミナーの実施、分野別研究会の開催によるロボット開発プロジェクトの創出、商談会の開催

*ロボット開発企業等を会員とするネットワーク

新規・拡充内容

➤ ロボット開発プロジェクトの開発費の一部を補助



企業誘致の推進

【予算額】938,413千円

一部新規

担当 企業立地課 企業誘致担当 内線 3748
立地支援担当 内線 3800

目的

首都圏の交通の要衝であり、安心・安全で効率的なビジネスを展開できる本県の優位性を生かした企業誘致活動を行い、県内産業の振興や雇用の創出を図る。

事業概要

1 企業立地の促進

937,129千円

(1) 企業誘致活動の推進（一部新規）

27,235千円

- ・全国の企業を対象としたオンライン併用の企業立地セミナーの開催
- ・産業用地や各種支援制度の紹介など、市町村と連携した企業へのアプローチ
- ・経済団体、金融機関、建設・不動産事業者などをメンバーとする「埼玉Rich応援団」と連携した取組

新規・拡充内容

- 企業誘致重点ターゲットの調査・分析
経済動向等を踏まえ、本県が重点的に誘致すべき対象分野の見直し等を実施
- 市町村と一体となった誘致活動の強化
県と有志市町村でテーマごとのワーキングチームを設置

(2) 産業立地促進補助金による企業への支援

909,894千円

- ・県内に立地した企業に不動産取得税相当額を補助
補助率 10/10 上限額 原則1億円

2 立地企業へのフォローアップの推進

1,284千円

(1) フォローアップの充実

1,284千円

- ・立地後も定期的に企業訪問を行い、課題解決を支援
- ・立地企業のビジネス展開や連携を支援するため、立地企業同士や「埼玉Rich応援団」との交流会を開催

一部新規

担当 商業・サービス産業支援課 商業担当
内線 3761

目的

商店街の取組への補助や専門家による助言等を行い、市町村と連携して商店街の活性化を図る。

事業概要

1 商店街等への補助 77,660千円

(1) 商店街等の取組に対する補助 55,208千円

- ・集客イベント等のソフト事業や街路灯等のハード事業に対する補助
 - ソフト（通常枠）補助率 1/2 上限額 25万円
 - （重点枠）補助率 2/3 上限額 50万円
 - ハード 補助率 1/3（市町村1/3）
 - 上限額 1,000万円（LED灯改修等は250万円）
- ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトと連携した空き店舗改修事業に対する補助

(2) 「新たな担い手」による商店街賑わい創出の取組への補助（新規） 22,452千円

- ・移住&空き店舗での開業希望者向けセミナー・相談会等に対する補助
 - 補助率 2/3 上限額 100万円
- ・商業インキュベーション施設の整備に対する補助
 - 補助率 2/3 上限額 2,000万円

2 専門家派遣 5,618千円

(1) 商店街に対する専門家等の派遣 5,618千円

- ・課題解決に意欲的に取り組む商店街に専門家を派遣
- ・先進的な取組を行っている商店街の人材を他の商店街へ派遣

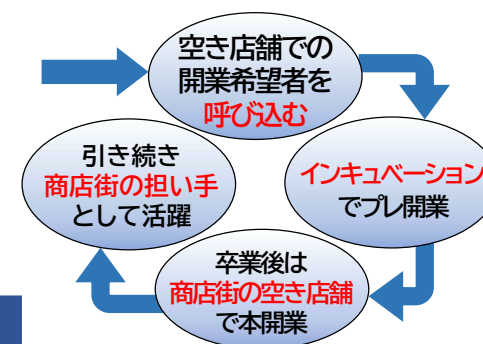
3 人材育成 1,723千円

(1) 商店街活性化の担い手育成 1,723千円

- ・商店街会員や支援機関（市町村、商工団体）職員を商店街活性化の担い手として育成するためのセミナー及びワークショップを実施



集客イベント



専門家の助言を受ける商店街

新規

担当 商業・サービス産業支援課 総務・サービス産業担当 内線 3751
産業労働政策課 戦略会議担当 内線 3702

目的

「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言」を踏まえ、業界特性に応じた支援を行い、持続可能な物流の確保を図る。

事業概要

1 物流業界の人手不足に対する支援

104,850千円

(1) 女性活躍のための環境整備（新規）

71,730千円

- ・女性ドライバー採用を促進するため、女性専用のトイレ、休憩室、更衣室や託児スペースの設置へ補助

対象	補助率	上限額
中小企業	1/2	200万円
小規模企業者	2/3	266万6千円



(2) 集合住宅宅配ボックス設置補助（新規）

33,120千円

- ・再配達削減や消費者の行動変容のため、マンションやアパートへの宅配ボックス設置事業を行う市町村へ補助

補助率 市町村負担額の1/2 上限額 1棟当たり10万円

〈負担割合〉

例 管理組合等 1/2 市町村 1/4 県 1/4



宅配ボックス（イメージ）

参考：「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言（令和6年9月）」

➢ 国・県・経済団体に加え、物流事業者や消費者団体など23者で実施

（荷主・物流事業者向け）

- ・商慣行の見直し、物流の効率化
- ・ホワイト物流自主行動宣言の推進

（消費者向け）

- ・再配達削減に向けた行動変容



「ホワイト物流」
自主行動宣言の推進



宅配を1回で受け取ろう
キャンペーン

一部新規

担当 観光課 DMO支援・観光振興担当 内線 3952
 総務・物産・民泊担当 内線 3950

目的

本県の強みとなるコンテンツを生かした観光誘客を図るとともに、大宮駅エリアを中心に県産品の販路拡大を推進する。

事業概要

1 本県の強みを生かした観光振興 67,042千円

(1) 埼玉の「酒」を活用した観光誘客の推進（新規） 36,306千円

- ・酒蔵見学やワイナリーでの試飲等、「酒」を楽しむスポットとその周辺の観光を促すプロモーションを実施（主なターゲット：宿泊率の高い20～30代）

(2) 工場見学と周辺観光の促進（新規） 6,550千円

- ・地域に開かれた「彩の国工場」の見学と組み合わせた観光周遊を促すプロモーションを実施（主なターゲット：ファミリー層）

(3) スポーツツーリズムと広域プロモーションの推進（新規） 24,186千円

- ・8種目のアウトドアスポーツと組み合わせた周遊企画等の実施

水辺のアクティビティ

(カヌー、カヤック、ラフティング)

山のアクティビティ

(ハイキング、トレッキング、登山、ロッククライミング)

サイクリング

2 県産品の販路拡大 24,263千円

(1) 物産観光プロモーションの実施（新規） 24,263千円

- ・県産品アンテナショップ「そぴあ」の大宮駅構内等への移転可能性を調査
- ・大宮駅のデジタルサイネージ等で、駅構内で買える埼玉みやげをPR
- ・埼玉みやげを展示・販売する常設コーナーを大宮駅構内に設置



・清酒出荷量
全国4位
・酒蔵数31



インバウンド誘致の推進

【予算額】140,777千円

一部新規

担当 観光課 インバウンド担当
内線 3957

目的

インバウンド誘致が見込める魅力ある10のコンテンツを集中プロモーションし、本県を訪問する外国人観光客の増加を図る。

事業概要

1 インバウンドプロモーション 81,745千円

(1) 魅力あるコンテンツの集中的なプロモーション 53,345千円

- ・旅の段階（旅マエ・ナカ・アト）ごとに、SNSやWebを活用したプロモーションを幅広く展開

(2) 米国の雑誌掲載を通じた富裕層の誘客（新規） 16,400千円

- ・購読者に富裕層が多い米旅行雑誌等への記事掲載に向け、ライターを対象にFAMツアーや県内観光事業者との交流会を実施

(3) 台湾旅行会社の団体旅行商品造成の促進（新規） 12,000千円

- ・訪日旅行実績がある台湾の旅行会社5社を対象に、FAMツアーや県内観光事業者との商談会を実施



有力雑誌への掲載



知的探求層・富裕層



団体旅行者等

台湾旅行会社

団体旅行の商品造成

2 受入体制整備 59,032千円

(1) 埼玉観光サポートデスクの運営等 59,032千円

- ・都内観光事業者や都内滞在中の外国人旅行者に埼玉観光を強力に働き掛け

一部新規

担当 雇用労働課 障害者・若年者支援担当 内線 4537
 多様な働き方推進課 総務・多様な働き方認定担当 内線 3963

目的

県内の大学や高校に通う若者等に県内企業の魅力を伝えることで地元就職を促進し、企業の人材確保と若者の就業・定着を図る。

事業概要

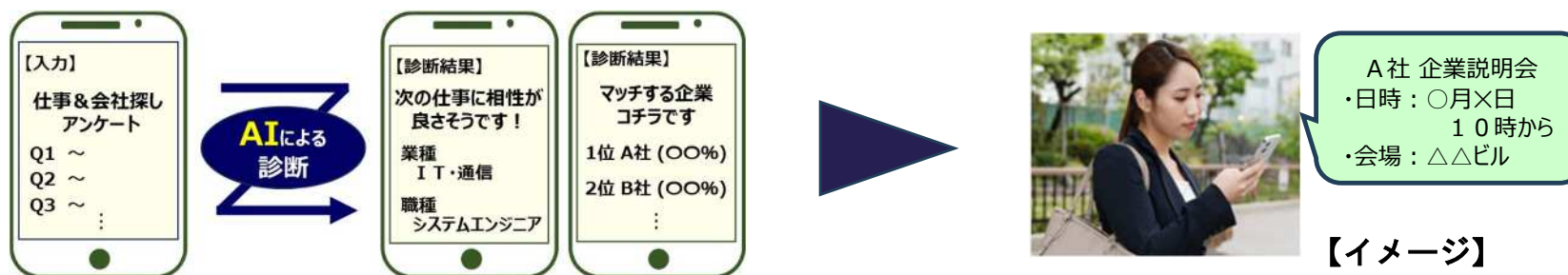
1 若者の就業支援

88,079千円

(1) AI活用による若者の就業支援（新規）

24,155千円

- ・「AIしごと診断・マッチングシステム」を構築し、適職診断や最適な県内企業を提案
- ・AIから提案された企業の説明会・インターンシップ等の情報をプッシュ型で個別通知
- ・大学生等向けオープンカンパニー体験会の開催（「多様な働き方実践企業」を対象）
- ・プレ就活期の学生等を対象として正社員就職を意識付ける動画作成



(2) 大学生等が県内企業を知るきっかけづくり

15,637千円

- ・メタバース企業説明会の開催
- ・スマートフォンで検索できる企業ガイド（県内企業の魅力PRサイト）の運営

(3) 奨学金返還支援を行う企業に対する助成

48,287千円

従業員の奨学金返還を支援している中小企業等へ助成金を支給

補助率 1/2 上限額 一人当たり年間9万円

※多様な働き方実践企業は補助率2/3 上限額 一人当たり年間12万円

担当 人材活躍支援課 女性活躍支援担当
内線 4541

目的

女性キャリアセンターにおいて、働きたい女性のスキル習得から就業、就労継続、キャリアアップまでをワンストップで支援する。

事業概要

1 スキル習得による就業支援 44,678千円

(1) 女性デジタル人材の育成（拡充） 44,678千円

求職中やキャリアアップを目指す女性を対象に、ITスキル習得から就業までを支援するオンライン講座を実施

新規・拡充内容

- ▶ 「オフィス実務コース」など講座内容を充実



2 就業・キャリアアップの伴走支援 109,160千円

(1) 多様なニーズに対応した就業支援 87,861千円

就職相談、求職者の希望に沿った求人情報の紹介、各種セミナー等の実施

(2) 働く女性のキャリアアップ支援 4,090千円

キャリア相談やメンターとの交流会、管理職育成講座等の実施

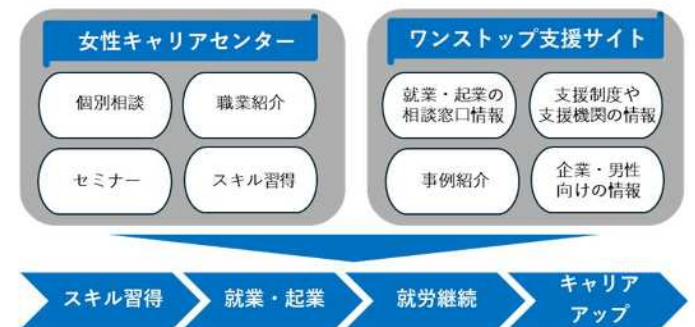
(3) 在宅ワーカーの育成 17,209千円

柔軟な働き方が可能な在宅ワークのスキル講習や仕事情報を提供

3 女性活躍推進に係る情報提供等 2,409千円

(1) ワンストップ支援サイト運営等 2,409千円

働く女性のワンストップ支援



シニアの活躍支援

【予算額】171,267千円

一部新規

担当	人材活躍支援課	シニア・外国人活躍支援担当	内線	4543
		総務・企画担当	内線	4540
	雇用労働課	就業・求人相談担当	外線	048(826)5650

目的

人生100年時代を見据え、シニアが自らの意欲や希望に応じて働くことができる環境づくりを行う。

事業概要

1 シニアの働く場の拡大 33,045千円

(1) シニア活躍推進宣言企業の拡大 12,902千円

- ・企業訪問によるシニア活躍の働き掛け
- ・シニア活躍推進宣言企業・シニア活躍推進宣言企業プラスの開拓・認定

(2) 70歳雇用確保助成金等による支援 20,143千円

- ・継続雇用の上限年齢を70歳以上へ引き上げる企業への補助(30万円/社)
- ・就業規則の改正等を支援する社会保険労務士をアドバイザーとして派遣

2 シニアの就業支援 138,222千円

(1) シニアと企業のマッチング支援 (一部新規) 120,576千円

- ・県内8か所*の埼玉しごとサポートで、就職相談から職業紹介までを支援
*川越、秩父、所沢、加須、春日部、深谷、草加、伊奈
- ・企業人材サポートデスクで面接会を開催

新規・拡充内容

- 豊富な経験や人脈を有するシニア人材と経営課題の解決を目指す企業とのマッチング機会を充実

(2) シルバー人材センターへの支援 17,646千円



シニア活躍推進宣言
埼玉県



シニア活躍推進宣言
プラス
埼玉県



就業相談の様子

担当 雇用労働課 障害者・若年者支援担当
内線 4536

目的

障害者雇用総合サポートセンターにおいて、企業における障害者の雇用と離職防止の取組を支援し、障害者雇用の拡大と職場定着を図る。

事業概要

1 企業の障害者雇用支援

182,611千円

(1) 雇用開拓

10,791千円

- ・ 障害者雇用開拓員による法定雇用率未達成企業等への働き掛け
- ・ 障害者雇用の経験が少ない企業における短期雇用体験の実施

(2) 雇用支援（拡充）

110,881千円

- ・ 障害者に適した業務の切り出しや職場実習のコーディネート等を行うアドバイザーを増員
- ・ 精神保健福祉士等のチーム支援による精神障害者受入企業を拡大

(3) 職場定着支援

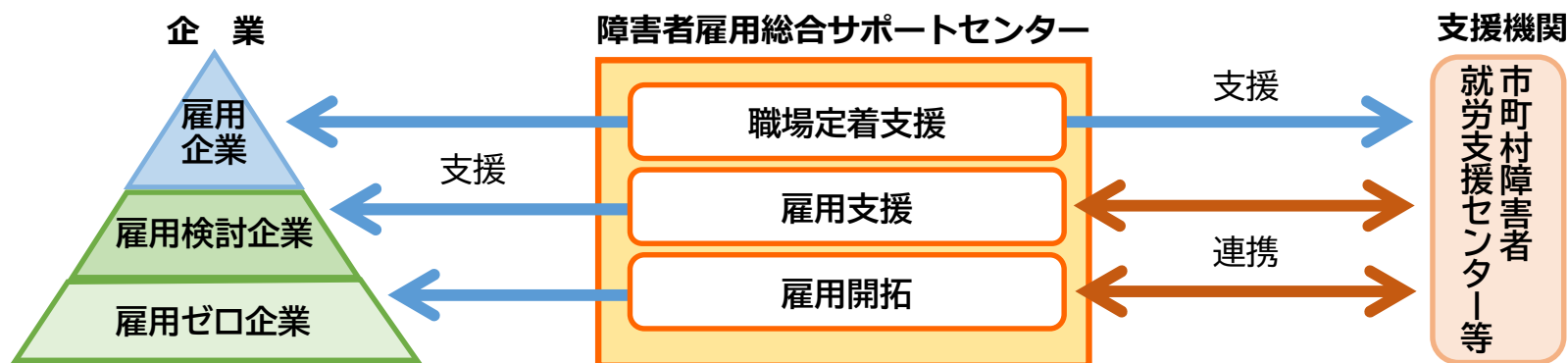
54,565千円

- ・ 職場適応に課題がある障害者を抱える企業にジョブコーチ（職場適応援助者）を派遣
- ・ 市町村障害者就労支援センター等のスタッフのスキル向上を支援

(4) 難病患者等の雇用促進（拡充）

6,374千円

- ・ 難病患者の雇用の働き掛けを行う専任のアドバイザーを増員
- ・ 業務の切り出しや短期雇用体験の提案、職場の意識啓発など安心して働ける環境づくりを支援



働き方改革の推進

【予算額】47,927千円

一部新規

担当 多様な働き方推進課 総務・多様な働き方認定担当 内線 3963
働き方改革推進担当 内線 3960

目的

就業を希望する誰もが多様で柔軟な働き方を選択できる社会の実現に向け、企業の働き方改革の取組を支援する。

事業概要

1 働き方改革の推進

45,007千円

(1) 働きやすい職場環境づくりの推進 (一部新規)

29,176千円

- ・働き方改革セミナーの実施
- ・仕事と生活の両立など働き方改革に取り組む企業への社会保険労務士等の派遣

新規・拡充内容

- カスタマーハラスメント防止対策の強化に向け、有識者会議等による検討を実施

(2) 多様な働き方実践企業の認定 (一部新規)

15,831千円

テレワークや短時間勤務など多様な働き方を実践する企業の認定

新規・拡充内容

- 認定企業の優れた取組を紹介する動画を制作し、求職者や大学生等へのPRを強化



2 仕事と育児・介護等の両立支援

2,920千円

(1) 男性の育児休業取得の推進

2,358千円

- ・男性の育休取得に積極的に取り組む企業を「埼玉PX*大賞」として表彰
*父性を意味するパタニティと変革を意味するトランスフォーメーションを組み合わせた造語
- ・受賞企業の取組事例や各種支援情報等のWebサイトによる発信



(2) 仕事と育児・介護等の両立支援相談

562千円

「仕事と生活の両立支援相談窓口」による相談対応

人手不足対策の推進

【予算額】1,180,563千円

一部新規

担当	雇用労働課	企画・労働団体担当	内線	4 5 3 4
		就業・求人相談担当	外線	0 4 8 (8 2 6) 5 6 5 0
	人材活躍支援課	シニア・外国人活躍支援担当	内線	4 5 4 3
	産業人材育成課	技能振興担当	内線	4 6 0 2
		総務・職業訓練担当	内線	4 5 9 6
	産業支援課	D X 推進担当	内線	3 7 8 8
		経営革新支援担当	内線	3 9 0 3

目的

企業の人材確保や生産性向上の取組を支援し、人手不足の解消を図る。

事業概要

1 人材供給の取組 272,692千円

(1) 県内企業の人材確保支援 (一部新規) 146,070千円

- ・さいたま、川越、熊谷の各企業人材サポートデスクで企業からの相談対応や各種面接会を開催
 - ・県内8か所*の埼玉しごとサポートで面接会を開催
- *川越、秩父、所沢、加須、春日部、深谷、草加、伊奈

新規・拡充内容 (再掲)

- 豊富な経験や人脈を有するシニア人材と経営課題の解決を目指す企業とのマッチング機会を充実



合同企業面接会の様子

(2) 外国人材の確保支援 (一部新規) 7,039千円

ポータルサイト「WORK IN SAITAMA」により、企業の外国人採用情報や埼玉県の魅力を多言語で発信

新規・拡充内容

- 企業を訪問して外国人材活用の助言等を行うアドバイザーを産業振興公社に配置
- 外国人材の採用実績がある企業による事例発表会・相談会の開催



ポータルサイト「WORK IN SAITAMA」

事業概要

(3) プロフェッショナル人材の確保支援 (一部新規) 119,583千円

- ・プロフェッショナル人材戦略拠点を運営し、民間職業紹介事業者と連携して中小企業の人材確保を支援
- ・即戦力人材を確保する際の人材紹介手数料を補助
対象：DXを活用した新たな取組に必要な人材を確保する企業
内容：初回利用者 補助率 1/2 上限額 150万円
2回目以降 補助率 1/3 上限額 100万円

新規・拡充内容

- 副業・兼業人材を確保する際の人材紹介手数料等を補助
対象：副業・兼業人材を活用して経営革新を図る企業
内容：初回利用者 補助率 8/10 上限額 50万円

2 企業の生産性向上支援 821,271千円

(1) DXの推進 (一部新規(再掲)) 85,229千円

(2) 人手不足の課題解決に向けた省力化支援 (一部新規(再掲)) 736,042千円

3 人材育成の取組 86,600千円

(1) 中小企業の人材育成支援 73,383千円

- ・「働く人のためのDX推進講座」を無料オンライン配信
- ・県内7か所の高等技術専門校において、実務に役立つ全204講座のスキルアップ講習や専用のポータルサイトによるリスティング相談・情報発信を実施

(2) 若手ものづくり人材の確保・育成 (一部新規) 13,217千円

優秀技能者の表彰、技能五輪全国大会等出場者に対する実技指導を実施

新規・拡充内容

- 技能検定*3級の受検料を一部支援
対象：35歳未満の若年者 補助額：上限 9,000円
*機械加工や造園など技能の習得レベルを評価する国家検定制度(132職種)



技能五輪全国大会(左官)